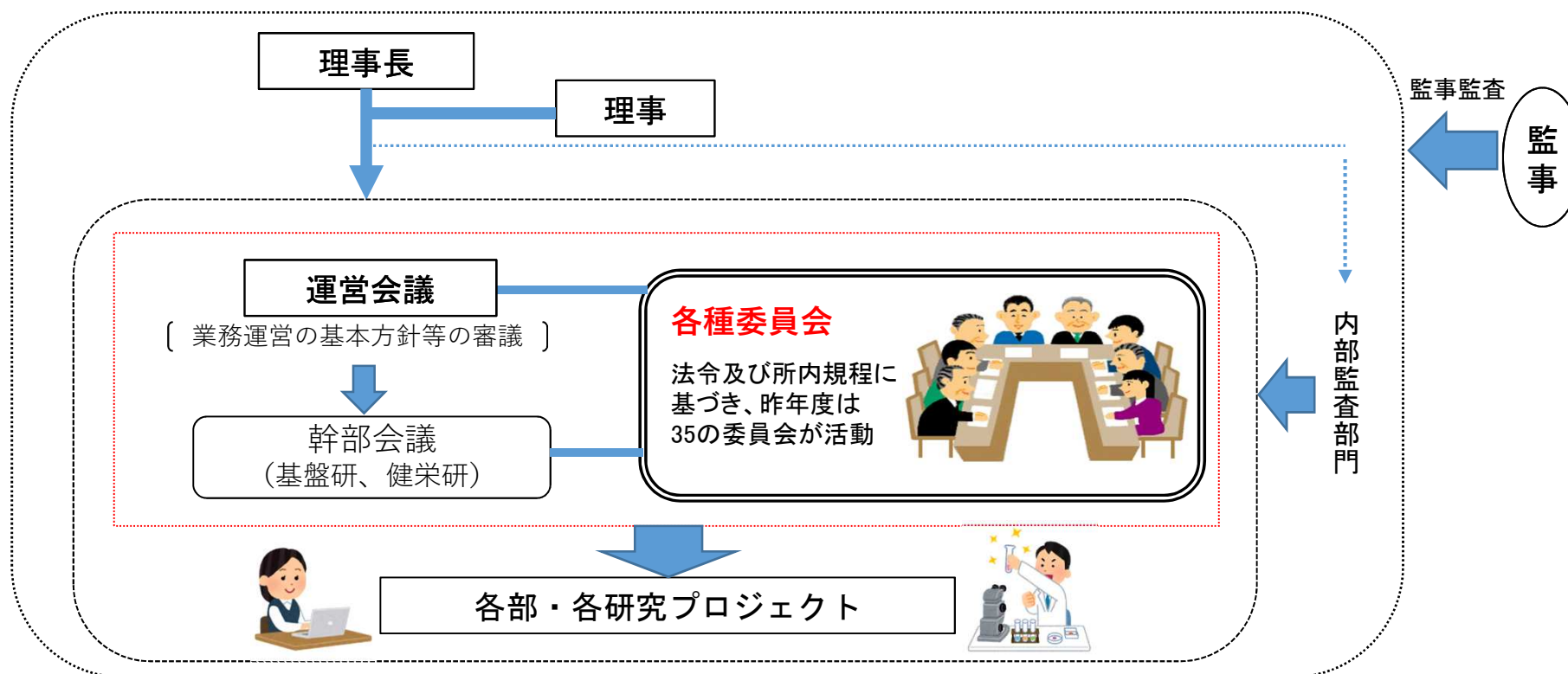


研究業務の最適化とリスクの最小化等を図るため、研究所の役職員（一部は外部有識者等も加わる。）を委員とする委員会を設置し、法令及び所内規程に基づいて、各専門分野における審議・検討を行っている。



## 平成30年1月の放射線照射事案を受けた、再発防止・コンプライアンス推進のための体制整備

- ・ 健栄研において「リスク管理委員会」及び「機器適正管理委員会」を設置
- ・ 法人全体として「内部統制・リスク管理委員会」を設置し、内部統制システムの運用状況の点検、課題と対応等の検討、リスク要因の識別、分析及び評価の検討を実施
- ・ 研究倫理審査委員会において詳細な審議を行い、不適合報告の対象となった研究に対して自己点検及び内部監査結果を踏まえた調査を実施

## 所内委員会の開催実績について

### <コンプライアンスに関連する主な委員会>

委員会名	設置目的	備考
内部統制・リスク管理委員会	内部統制を推進し、業務実施の障害となるリスクに対応する。	本年3月発足。理事長が委員長を務める。
研究倫理審査委員会	人を対象とする医学系研究に関する倫理規程に基づき審査を行う。	外部委員13名 研究倫理研修の開催、受講証明書の発行等を実施。
情報セキュリティ委員会	情報セキュリティポリシー等の審議を行う。	委員会のほか、研修会を開催
契約監視委員会	調達に係る契約手続きの妥当性等の審査を行う。	外部委員2名
利益相反委員会	研究者の利益相反を審査し、適切な措置の検討を行う。	外部委員4名
バイオセーフティ委員会	研究所における病原体等の保管および取扱を安全に行う。	委員会のほか、研修会を開催
組換えDNA実験安全委員会	組換えDNA実験の安全かつ適切な実施を図る。	委員会のほか、研修会を開催
動物実験委員会	動物実験等の適正な実施に関する審議・調査を行う。	委員会のほか、研修会を開催
放射線安全委員会	放射線障害の発生を防止し、併せて公共の安全を確保する。	委員会のほか、研修会を開催
化学物質委員会	有害化学物質の適正な取扱の徹底を図り、職員等の安全を確保するとともに、研究所内の汚染を防止する。	委員会のほか、研修会を開催
病原体取扱安全監視委員会	筑波における施設の病原体等の保管および取扱を安全に行う。	外部委員6名